

平成28年度第7回神栖市行財政改革推進委員会 会議要旨

日 時	平成29年1月31日（火） 午後1時30分～午後3時30分
場 所	神栖市役所 4階 第1委員会議室
案 件	(1) 改革チャレンジプランの評価・所見の集約について
出席委員数	7名
傍聴者	0名
会議の要旨等	
<p>1 開会</p> <p>2 会長あいさつ</p> <p>3 案件</p> <p>(1) 改革チャレンジプランの評価・所見の集約について (所見集約作業での主な意見)</p> <p>各プランに対しての委員会所見の集約作業をプラン9から24まで実施</p> <p>○プラン11 福祉総合相談支援体制の構築（社会福祉課）</p> <ul style="list-style-type: none">・スピード感を持って、連携をして、進めていただきたい。 <p>○プラン14 学校の適正規模適正配置の推進（学務課）</p> <ul style="list-style-type: none">・進め方をしっかりと組み立てて、スケジュール通りの進捗を期待します。 <p>○プラン19 税外収入体制の整備（財政課）</p> <ul style="list-style-type: none">・体制整備だけで留めないでほしい。 <p>○プラン20 国民健康保険の安定運営（国保年金課）</p> <ul style="list-style-type: none">・ジェネリック医薬品の推奨だけでなく、多角的な取組が必要に思います。 <p>○プラン24 公園施設長寿命化計画の策定（施設管理課）</p> <ul style="list-style-type: none">・ライフサイクルコストについて何%削減するという目標を掲げなければ、このプランの意味がありません。 <p>(評価集約作業)</p> <p>前回会議で継続審議となっていた評価の方法について、審議。委員から、その方法について、提案があり、内容を決定。決定内容は、(1)プランの難易度、(2)プラン目的を達するための取組内容、(3)プラン目的に対する効果、(4)スケジュール、(5)職員の意欲、(6)説明・資料の分かりやすさの6項目の評価点数をレーダーチャートで表現し、総括評価を、100点満点に対する合計点に応じて、チャレンジ度として5段階で表現するもの。</p> <p>4 その他</p> <p>5 閉会</p>	